

船橋かるたによる、子供の健全育成を図る活動及び住みよい魅力あるまちづくり推進

【支援確定額：86,095円 支援率：50%】

記入日：平成26年3月28日

■どのような活動をしている団体ですか？

船橋をよく知ること、それが地域への愛着や関心に発展します。その重要な入り口として船橋の史跡、文化財、名産品、産業などを詠んだオリジナル「船橋かるた」の遊びを通して体験し、楽しみながら子供たちに郷土の歴史・文化を継承するとともに児童の健全育成を図ることを目的とする。



船橋かるた葛飾 Walking（船橋レク協と共催）

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

支援金は主にかかるた製作費及びかるた会開催案内等に活用しました。

- ① 「船橋かるた」100セットの制作費用
- ② 「北部版かるた」デザイン費用及び印刷費
- ③ 「大形かるた」（A4版）かるたのコピー制作費用
- ④ かるた会の案内ポスター、チラシの作成費用
- ⑤ かるたウォーキングの案内地図及び副読本の制作費



海老が作公民館子供祭り

■事業提案型支援金を活用して事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

*団体の活動目標である子どもの健全育成、住みよいまちづくり推進活動を「船橋かるた」の普及に合わせて実施した。初年度のモデルケースの児童ホームとして、「宮本児童ホーム」の「かるた会」が今年度も定期的で開催され、口コミで他の児童ホームでの開催に広がり、海神児童ホームでも定期的で開催されるようになった。

*「北部版かるた」の制作により、八木が谷公民館ワイワイ交流会でのかるた会が行われた。そのほか法典、夏見、海老が作公民館でのかるた会開催へと広がっている。

*かるたウォーキングにより親子の世代間交流が行われ、参加者に船橋を身近に感じてもらうことが出来た。

*「森のシティ」のイベントに参加することで新船橋駅周辺の新住民の交流を深め、船橋を紹介することができた。

■今後の活動の抱負について

子どもの健全育成、住みよいまちづくり推進活動を「船橋かるた」の普及に合わせて実施したい。

- ① 各児童ホーム向けの「地区かるた」（東部版）の制作。
- ② 小学校の「郷土船橋」授業での「船橋かるた」の補助教材活用促進
- ③ 地域におけるかるた大会等の形で世代間交流、地域住民交流を図り、地域における人と人のコミュニティ構築へのサポート。
- ④ 市内各地域でのかるたウォーキングを行い、親子世代の交流促進。

■問い合わせ先：代表 鈴木 久美子（すずき くみこ）

TEL：047-435-2243

E-mail: suzuki-kmk@ee.e-mansion.com